

埋文也まがた



2006年2月28日

第34号



掘り出された城の暮らし（酒田市 亀ヶ崎城跡）

財団法人 山形県埋蔵文化財センター

YAMAGATA PREFECTURAL CENTER FOR ARCHAEOLOGICAL RESEARCH

〒999-3161 山形県上山市弁天二丁目15番1号 TEL 023-672-5301(代) FAX 023-672-5586

ホームページ：<http://www.yamagatamaibun.or.jp>

メールアドレス：kenkyuuka@yamagatamaibun.or.jp

2005年度 文化財普及事業の報告

発掘調査事業とともに私たちが力を注いでいる仕事に、文化財保護思想の普及があります。普及活動を通して多くの方々に接することで、文化財に対する理解を深めていただければと思います。今号では、今年度行ってきた普及活動についてまとめました。

調査説明会

発掘調査期間中に説明会を開催して、その成果を広く公開しています。現地では、当時の生活の跡や出土した遺物を見ていただき、遠い祖先の心に触れてもらいたいと思っています。

17年度も多くの方々から足を運んでいただきました。ここでは、今年度開催した調査説明会をふり返って、その一部をご紹介します。



中山城跡・上ノ山館跡（11月11日）

表紙解説

酒田市亀ヶ崎城跡（16世紀後半～17世紀初頭）

左上：茶道具

左から赤織部茶碗・中国産茶入・瀬戸美濃天目茶碗漆器茶入れ・漆器天目台。他にもお茶を飲みくらす遊びに使われた「關茶札」が出土しています。

右上：荷札木簡

なまり玉や刀などの軍事物資や、当時贈答品として盛んに用いられた輪島そうめんなど、様々なものが城に運ばれてきたことがわかります。年号や城主の名前が書かれたものもあります。

左下：台所用具

左からおろし器、把手、搗粉木、曲物蓋。曲物蓋の中央には「さとう一斤」と書かれています。当時貴重だった砂糖の容器と考えられます。一斤は約600グラムです。

右下：骨・貝・炭化穀物

骨には刃物の痕跡が認められ、食物として利用されたことを示しています。海に近い城らしく、イルカ（左上）や魚の骨、貝などの海の幸が多いことが特徴です。

平成17年度発掘調査遺跡一覧

No	遺跡名	所在地	主な時代
1	上野遺跡	南陽市	縄文・奈良・平安・中世・近世
2	大在家遺跡(第2次)	高畠町	飛鳥～奈良・平安・中世・近世
3	高瀬山遺跡HO2期(第2次)	寒河江市	旧石器～中世
4	北向遺跡(第2次)	山形市	奈良・平安・中世
5	蛇崩窯跡	長井市	縄文・中世
6	亀ヶ崎城跡(第5次)	酒田市	中世・近世
7	川前2遺跡(第3次)	山形市	古墳
8	上敷免遺跡	山形市	平安
9	百刈田遺跡(第3次)	南陽市	弥生・古墳・奈良・平安・中世
10	上ノ山館跡	上山市	中世・近世
11	中山城跡	上山市	中世・近世
12	庚壇遺跡	南陽市	縄文～近世
13	中落合遺跡	南陽市	古墳・奈良・平安・中世
14	稻荷山館跡	米沢市	中世
15	堤屋敷遺跡	米沢市	中世
16	木の下館跡	鶴岡市	縄文時代・中世
17	興屋川原遺跡	鶴岡市	古墳・平安
18	行司免遺跡	鶴岡市	平安
19	万治ヶ沢遺跡	鶴岡市	縄文・平安
20	玉作1遺跡	鶴岡市	弥生・古墳・平安・中世
21	玉作2遺跡	鶴岡市	平安
22	矢馳A遺跡	鶴岡市	古墳・平安



実際に掘っている様子も見てもらいました。高瀬山遺跡HO2期（6月2日）



山上の遺跡は、現場を見た時の感動がひとしおです。万治ヶ沢遺跡（8月6日）



百川田遺跡（9月23日）



興屋川原遺跡（11月23日）

悪天候にもかかわらず、たくさんの方から見ていただきました。



上敷免遺跡（7月30日）

何を作っているのでしょうか？



テレビの取材を受けました。ちょっと緊張です。

答えは登窯の模型でした。



蛇崩窯跡（8月5日）

中山城跡
上ノ山館跡
（11月11日）

映像を使ってわかりやすく説明しています。



近くの小学校からの参加もありました。北向遺跡（10月14日）



豊かな出土遺物に目が奪われます。亀ヶ崎城跡（9月10日）

発掘調査報告会

in ビッグウイング

今年度の報告会は12月23日山形市で開催しました。

内容は、〈報告会会場〉

- ・ 県内主要8遺跡の成果報告

〈展示・体験会場〉

- ・ 出土遺物とパネル展示
- ・ 企画展「山形県の弥生土器」
- ・ 勾玉づくり、縄文風クッキーづくり



「高島町で調査した大在家遺跡ですけど…」



「2階で報告会
やってますので、
どうぞ～」



県内出土の弥生土器を紹介した企画展





勾玉・クッキーづくりの体験会場



縄文風クッキーづくり

↑
「エーイ、どんどん
焼いちゃえ〜。」
「オ、こげる。こげる。」



じょうずに焼けたみたい
「どんな味がするのかな〜。
イエーイ。」



→ やり始めると夢中になるのが勾玉づくり
「あ〜、そろそろ完成ですね。」

今年度は、「日本海沿岸東北自動車道」にかかわって、鶴岡市内で
7遺跡の発掘調査を行いました。
その成果をまとめ、「発掘された鶴岡の歴史2005」と題した報告
会を2月11日に鶴岡市で開催しました。

in 出羽庄内国際村



出前授業 2005

今年度は小学校10校、中学校3校、少年自然の家等2ヶ所
で出前授業を行いました。

***小学校（実施順）**

寒河江市立寒河江小学校
天童市立干布小学校
東根市立東根小学校
山形市立桜田小学校
尾花沢市立上柳小学校
河北町立谷地中部小学校
山形市立第六小学校
山形市立第八小学校
舟形町立長沢小学校
天童市立荒谷小学校

***中学校（実施順）**

新庄市立新庄中学校
山形市立第六中学校
寒河江市立陵南中学校

***その他**

山形市少年自然の家
上山市中川公民館



火起こし クルミ割り
弓矢体験
土器づくり 学校と埋蔵文化財センターの連携
縄文服試着 勾玉づくり
石器の体験
縄文風クッキーづくり



縄文時代の暮らしに
チャレンジしたよ



学校の先生も勉強に来ました

教職10年研修による参加

教職経験10年目になる小中高の先生方が山形市上敷免遺跡の発掘現場に研修に訪れました。猛暑の中、汗を流しながらの発掘作業体験となりました。



遺跡見学・発掘体験のあれこれ

発掘調査の現場には、職場体験学習や遺跡の見学などで、たくさんの学校の児童生徒が訪れました。



遺跡を掘ると、
いろんなことが
わかるんだ



遺跡からの町おこし (1)

考古楽・考古菓子

山形県内で発掘調査した遺跡・遺物にちなんで、地元の方々がアイデア豊かな商品を開発しています。こうした遺跡からの町おこしを特集します。



【舟形町】

西ノ前遺跡で出土した、縄文ビーナス（国指定重要文化財）を型取った容器に、地酒が入っています。

※土偶容器入りのお酒は売り切れてしまい、現在の容器は左側です。純米吟醸です。

【山形市】

お花山古墳をイメージしたお菓子です。地元、山形市風間のお菓子屋さんが工夫しました。



【高島町】

押出遺跡で出土したクッキー状炭化物をイメージしたお菓子です。包装紙には、彩文土器の模様が印刷され、とてもきれいです。

■ 編集後記 ■

当センターが発掘調査した出土品のうち、考古学的な優品をご紹介してきた「秘宝館」は一時休館としました。今号では、遺跡や遺跡からの遺物にちなんで作られたお菓子やお酒を取り上げました。食品以外にも“考古学的産物”がありますので、随時ご紹介していきます。

「埋文やまがた」の購読について

広報誌「埋文やまがた」購読ご希望の方は、当センターまで電話にてお問い合わせ下さい。なお、郵送料はご負担いただきます。

電話 023(672)5301 (代表)